

やまぐちの文学

山口県にゆかりのある文学をもう一度見直し、郷土の文学への理解を深めてみましょう。

〈日 時〉平成 24 年 5 月 26 日 (土) ~ 6 月 16 日 (土)

13:30 ~ 15:00 (毎週土曜日・全 4 回)

〈会 場〉山陽小野田市立厚狭図書館 〒757-0005 山陽小野田市大字鴨庄 109

受講
無料

日 時	テーマおよび講座内容	講 師
第 1 回 5 月 26 日 (土) 13:30 ~ 15:00	詩人中原中也とその家族 —父謙助をめぐる— 幼年期・少年期・思春期の中也に、軍人として医師としての父はどんな影響を与えたのでしょうか。その時、母は？祖父母たちは？歴史と風土と家庭環境から考えてみましょう。	山口県立大学 名誉教授 福田 百合子
第 2 回 6 月 2 日 (土) 13:30 ~ 15:00	嘉村儀多とやまぐち 嘉村儀多は、山口市仁保出身の私小説作家です。嘉村が、大正から昭和初期にく立身出世をめざして東京に向かっていったことに着目しながら、嘉村文学の世界について考えることが出来ればと思います。	附属郷土文学資料センター 研究員 加藤 禎行
第 3 回 6 月 9 日 (土) 13:30 ~ 15:00	江戸時代の小説に描かれた大内氏 戦国大名・大内氏は中世末期に滅亡しましたが、その名は江戸時代の複数の小説に登場します。いずれも虚構 (フィクション) なのですが、その描かれ方には特色があるようです。この点を追求しながら、江戸時代の小説を味わってみましょう。	附属郷土文学資料センター 研究員 木越 俊介
第 4 回 6 月 16 日 (土) 13:30 ~ 15:00	鷺流狂言の世界 山口市には、長州藩抱えの狂言に由来する、全国でも珍しい鷺流狂言が伝わっています。なぜそれが山口に残ったのか、またその価値はどこにあるのかをお話しします。なお、ビデオ映像による舞台鑑賞も行います。	附属郷土文学資料センター 所 長 稲田 秀雄

- ◆定 員 30 人 (定員になり次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。)
- ◆受講方法 原則全講座受講としますが、部分受講も可能です。全講座を受講された方には修了証を授与します。
- ◆申込方法 はがき、電話または FAX で、住所・氏名・電話番号を下記の宛先までお知らせください。

〒756-8601 山陽小野田市日の出 1 丁目 1 番 1 号 山陽小野田市教育委員会 社会教育課
 TEL: 0836-82-1203 FAX: 0836-84-8691

- ◆申込締切 平成 24 年 5 月 16 日 (水)
- ◆受講通知 講座が近づきましたら、各自へお知らせします。

〈主催〉山口県立大学 〈共催〉山陽小野田市教育委員会 〈後援〉山口県立大学同窓会桜園会厚狭支部